

会社名: _____

記入日 年 月 日

氏名: _____ 様

TEL. _____ FAX. _____

NO	質 問	あてはま る	やや あてはま る	どちらとも いえない	やや あてはま らない	あてはま らない
1	自分に関して恥ずかしいと思っていることでも親密な人に話す。					
2	重要な人生決定、例えば職業選択について親密な相手の考えや気持ちを考慮してその問題を切り抜けるのを援助することができる。					
3	親密な人との不一致が大きな喧嘩になり始めた時、自分が間違っていると認めることができる。					
4	新しい友達に“本当の自分”を知らせる。					
5	親密な人が家族や同僚の問題に対処するのを助けることができる。					
6	喧嘩で相手の立場を取り、実際に相手の考え方を理解することができる。					
7	私を不安や恐怖に陥れることについて親密な友人に話す。					
8	第三者との問題についての“愚痴・泣言”を忍耐強く聞くことができる。					
9	友人に腹を立てている時、自分は同意しなくても相手の考え方を受け入れることができる。					
10	互いに本当の友人になれるように表面的な会話からさらに深い会話への持っていく方を知っている。					
11	親密な人が落ち込んでいる時、支援するために何かを言ったり、してあげることができる。					
12	全体的な非難をすることなく、友人との特定の問題を切り抜けることができる。					
13	自分の防御的な壁を取り払って親密な友人を信用することができる。					
14	友人の問題が私に関心がない時でさえ、純粋に同情的な関心を示すことができる。					
15	同姓の人と知り合いになりたいと思ったら、見ず知らずの人にも話し掛ける。					
16	デートしたいと思った人に自分を売り込むことができる。					
17	友人になりたいと思った同性の人に良い第一印象を示すことができる。					
18	知り合いになりたいと思ったら、異性の見ず知らずの人にも話し掛ける。					
19	知り合いになりたいと思った同性の人に自分を売り込むことができる。					
20	デートしたいと思った人に第一印象を示すことができる。					
21	新しい関係を作るために、あまり良く知らない人のいるパーティーや会合にもでかける。					
22	私に対する友達の扱い方が気に入らなければそのことを本人に話す。					
23	恋人や友人でも私がしたくないことを頼んできた時、「NO」と言える。					
24	約束を破られた時、親密な友人でも怒りを表す。					
25	友人が私を傷つけるようなことをしているのなら、そのことを友人に話す。					

送信先FAX番号: **027-330-6331**